

蕨 10

広報WARABI

2012/平成24年
わらび・735

- 平成24年10月1日発行 / 発行所・蕨市役所
- <http://www.city.warabi.saitama.jp/>
- 蕨市の面積 5.10km²
- 9月1日現在人口：72,270人 前月比 -22人
男 36,724人 女 35,546人
世帯数：35,397
人口密度：14,170人/km²



絵本でつながる親子の「心」 絆深めるブックスタート事業

保健センターでは、4か月健診時に「ブックスタート事業」として絵本を手渡しています。読み聞かせは、赤ちゃんとお母さんが心を通わせ合いたいせつなひとときです。ゆっくりとページをめくり、優しく語りかける赤ちゃんへの言葉。その愛情は豊かな成長を育みます。

——— 目 次 ———

- 市政スポット……………2
- 災害に強いまちへ……………4
- 蕨いま むかし……………4
- 親と子のニュースの小窓…6
- わが家のアイドル……………7
- 子どもクラブ……………7
- 輝いてます ひと……………8
- 中仙道蕨宿400周年……………8

市政スポット

市が進めている安全で安心なまちづくりのなかから、放置自転車の現状や聴覚障害者の災害時用バンドナの作製、見守り活動に関する協定締結についてご紹介します。



昭和59年



現在

◀▲放置自転車であふれていた蕨駅西口周辺(昭和59年)が、皆様のご理解とご協力により、現在では歩行もしやすく、きれいなまちの玄関口となっています

駅前の放置自転車が減少 安全できれいなまちに

防犯上も大いに効果あり

環境に優しく、気軽に利用することができる自転車は、便利な乗り物ですが、ルールを守らないで路上にとめると、歩行者の通行の妨げになったり、災害時の避難や救助活動に支障を来したりします。

この放置自転車の問題で、昭和59年の蕨駅周辺は、全国ワースト3といわれる5000台以上の自転車で埋め尽くされていました(左上写真)。条例の制定や放置禁止区域の設定などの対策を講じて、その数は減少したものの、長年、1000台以上が放置されている状況でした。

そのようななか、市では、安全で安心なまちづくりの推進のため、それまで1か所だった撤去自転車の保管場所を南町3丁目に増設し、環境面での整備を進めました。また、日曜日や祝日なども駅周辺を中心に人員を配置することで、巡回の強化に当たりました。

一方、地域においては、交通安全団体や市民の皆さんが積極的な啓発活動を行ったり、民営の一時駐輪場が増加したりと、まちぐるみで課題に向き合ってきました。

このような取り組みが実を結び、平成19年には941台あった蕨駅周辺の放置自転車数は、23年には約9割減少し、94台となっています。

放置自転車の減少は、歩行空間の確保やまちの景観を保持だけでなく、犯罪件数の減少にもつながっています。市内で発生する刑法犯認知件数のうち、約3割が自転車盗で



昨年の放置自転車クリーンキャンペーンの様子

ある蕨市。犯罪の温床となっていた放置自転車の減少に伴い、19年に661件だった自転車盗は、23年には474件となり、防犯上においても大いに効果があらわれています。放置自転車をなくし、より安全できれいなまちにしているため、皆さんの更なるご理解とご協力をお願いします。

●自転車等駐車場の二次受付
/11月25日(日) 午前9時〜午後5時 中央公民館 ※先着順で整理券配布。利用期間は12月1日から来年11月30日まで 詳細は蕨市シルバー人材センター(☎433・0962)

激減は巡回のやりがいに

駅周辺を巡回、指導する仕事を始めて8年。以前に比べて、放置自転車の数は激減し、私たちもとてもやりがいを感じています。今後もきれいなまちを保つために、更に放置自転車を減らす努力をしていきたいです。



シルバー人材センター会員
おさかべ たけし
長壁 剛さん

聴覚障害者の皆さんに

災害時用のバンダナを配布

災害時に助け合う目印に

市では、聴覚障害者や手話ができるかたたちが、地震などの災害時に目印として活用できる、災害時用のバンダナを作製しました。

聴覚障害者のかたたちは、障害があることが外見からは判断しにくいいため、災害時に周囲からの手助けが遅れたり、情報が把握しにくかったりします。そのため、誰もがひと

目で分かるような方法をと、蕨市聴覚障害者協会の皆さんからのご要望を受け、このほど作製に至りました。

バンダナは、75センチ四方でピンクと緑の2色からなり、「耳がきこえません」と記されています。

身につけるとときに、折り畳む向きを変えることで周囲に状況を知らせることができ、支援を受けやすくなったり、手話ができる人を探しやすくな

ったりします。

また、けがをしたときに止血や添え木の固定など、応急処置用としても使用できます。

なお、このバンダナは、既に聴覚障害者のご自宅へお届けしているとともに、手話通訳の派遣事務所やサークルなどにもお渡ししています。

問い合わせ 福祉総務課
(☎433・7754)

バンダナも披露されるバザーが開催。●どんぐり大バザー/7日(日)午前10時〜午後3時 市民公園 詳細 埼玉聴覚障害者福祉会 後援会 (☎048・814・3351)

見守り体制の更なる強化で

広がる安心のネットワーク

地域の見守り活動が拡充

誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めるために、9月19日、生活協同組合パルシステム埼玉(錦町2丁目)と、「蕨市見守りネットワーク活動に関する協定」を締結しました。

これまで、民生委員や社会福祉協議会などの皆さんによる、高齢者の見守り活動を定期的に行い、地域から孤立することのないように努めてきました。

また、新聞販売店や水道の

検針委託業者、郵便局などとも覚書、協定を結び、異変を察知した場合には、警察や消防などに通報してもらえような体制を整えてきました。

今回の締結は、その体制を更に強化するものです。

市では、これからも高齢者をはじめ、障害のあるかたや子どもたちなど、全ての市民の皆さんが安全で安心して暮らせるまちづくりの推進に、全力を尽くしていきます。



ピンク色の面



緑色の面



広げると75センチ四方に

「耳がきこえません」の部分には、市制施行30周年時に誕生したマスコットキャラクター「ワラビー」が聴覚障害者を表す手話をしています。また、市制施行50周年時に誕生した「エンジェルわらぶー」のイラストも入っています。

安心が広がる作製に感謝

緑とピンクが色鮮やかで暗い場所でも目立つ、このバンダナがあると安心感が生まれます。今月7日に市民公園で開かれるバザーで身につけ、多くの人に理解を深めてもらい、各地に広がるようアピールしたいです。



蕨市聴覚障害者協会 成田 昇 会長



生活協同組合とも見守り活動に関する協定を締結

万一のとき心強い体制を

日頃から、住民どうしで挨拶や声がけをすることで、顔見知りとなり、地域のつながりを持つことはたいせつだと思います。その上で行政側でも、さまざまな見守り体制を整えておくと、万一のときにも心強いですね。



中央4丁目・75歳 新保 淳子 さん



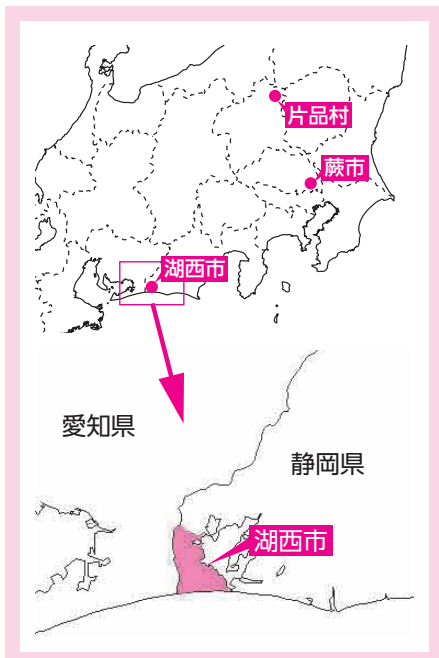
特集：災害に強いまちへ

こさい 静岡県湖西市と 災害時における相互応援協定締結



湖西市新居関所史料館前での調印式の様子 (よりたかひで/頼高英雄 蕨市長・左、みかみほしめ/三上元 湖西市市長・右)

蕨市では、より災害に強いまちづくりを推進するため、8月30日、静岡県湖西市と、「災害時における相互応援協定」を締結しました。そこでここ4ページでは、その協定及び湖西市の概要についてご紹介します。



東 日本大震災を教訓に、蕨市では、災害時の自治体間の支援体制を拡充しようと、平成8年に協定を結んだ群馬県片品村に加え、8月30日には、静岡県湖西市と「災害時における相互応援協定」を締結しました。湖西市とは、想定地震が異なり、直線距離で約230キロと、相互支援が可能な位置関係にあります。災害時には、必需品の提供、被災者の一時受け入れ、職員の派遣などを行う予定です。また、相手方からの要請がなくても、応援を開始できるのが今回の協定の特長です。学校耐震化なども含め、今後も、災害に強いまちづくりを進めていきます。

湖西市ってどんなまち？

静岡県の最西端に位置する湖西市は、北西部は山、南部は太平洋、東部は浜名湖と、豊かな自然に囲まれたまちです。かつては東海道の宿場町で、織物が盛んでした。また、発明家・豊田佐吉の出身地としても知られています。人口約6万2,000人、市域面積86.65平方キロメートル。



湖西市出身の豊田佐吉の生家

当日は、演目に合った衣装を着たり化粧をしたりと、みんなでお祭りを楽しみました。観客もたくさん集まり、舞台の右

昔の写真は、昭和23年の秋に、法華田(現在の錦町5丁目を中心とした地域)で開催された、「少女演芸大会」の様子です。18歳だった私は後列の左から6番目に写っています。このお祭りは、娯楽が少なかった当時、まちを活気づけようと企画されたものでしょう。地域の少女が「野崎小唄」や「新妻鏡」などの流行歌に合わせて踊りを披露することになり、本番に向けて、私も数か月前から毎日練習に励みました。



稲垣みち子さん 錦町5丁目・81歳

法華田の少女演芸大会

蕨いまむかし

- 313 -



情報ダイヤル

掲載は無料です
秘書広報課 (☎433・7703)

〔飼い主を探しています〕

▶セキセイインコ 約20羽 緑色と黄色 中央公園脇の道路で保護<佐藤・☎431・2345>

〔お越しく下さい〕

▶蕨ギターアンサンブル 創立20周年記念コンサート 21日 午後2時 文化ホールくるる 無料<佐藤・☎442・3571>

〔仲間になりませんか〕

▶南田碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料<井上・☎442・0259>

▶楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セヌビル 月4,500円<浦島・☎224・5915>

▶児童合唱団「野うさぎ」 土曜日 午後4時 南公民館 月3,500円 幼児~中学生<近藤・☎080・5375・5659>

▶蕨市南剣道クラブ 火曜日=午後6時半 土曜日=午後6時 南小学校 月2,000円(未就学児は500円) 年長~小学生<沼野井・☎442・1787>

▶アトリエyuki (ビーズでのアクセサリー作り) 月2回金曜日 午後1時1回1,000円(別途材料費) プロの講師による指導 会場など詳細は電話にて要確認<山田・☎080・4667・3678>

▶蕨北町サッカースポーツ少年団 土・日曜日・祝日 北小学校 月1,500~2,000円(未就学児は年間1,000円) 年中~小学生<小泉・☎090・4948・5936>

▶太極拳圓松会 月曜日 午前9時半 文化ホールくるる 月2,000円<石井・☎080・1353・7936>

▶和楽備ラジオ体操絆の会 月・水・金曜日 午前6時20分 城址公園 雨天中止<平田・☎444・2222>

▶蕨市スポーツ少年団少林寺拳法 水・土曜日 午後6時45分 第二中学校 月2,000円 小学生以上 随時見学可<上堀・☎090・9319・6782>

〔参加しませんか〕

▶ダンスパーティー 3日・11日・24日 午後1時 文化ホールくるる 499円<犬塚・☎441・7373>

〔ご相談ください〕

▶蕨断酒会(有害相談) 2日=中央公民館 10日=南公民館 18日=旭町公民館 午後7時<岡田・☎441・3172>

まちの話題

9月3日、敬老の日にちなみ、高齢者の皆さんにリフレッシュしてもらおうと、松原会館で「第39回マツサージブレゼント」が開かれました。訪れた18人は、蕨市視覚障害者協会のマツサージ師による入念な施術に大満足。語りにも楽しみながら身も心もほぐされました。

小学4年生以上の児童が公民館に宿泊しながら通学する合宿通学は、市内5地区で毎年開かれています。東公民館では9月9日から7日間、児童24人が、指導員や地域の人に支えられて共同生活を体験。交流を深めながら、あらためて家庭のた

いせつさを実感しました。「お年寄りを敬う会」が開かれました。今年度、77歳以上になる5845人(前年比249人増)を招待し、1495人が出席。子どもたちの敬老作文の発表や合唱、合奏などで、長年、社会に尽くされてきた皆さんのご長寿を盛大にお祝いしました。

子どもたちに自然のた

地域の防犯活動などに

心身ともにリラックス



親元を離れて共同生活



長寿のお祝い会を開催



蕨で育てたお米を収穫



市に簡易トイレの寄附



側を通る中山道まであふれるほどでした。この1回のみ開催でしたが、今も心に残る思い出です。今の写真は、錦町5丁目4番地から北町交番方面を撮影したものです。写真中央に立つケヤキの辺りが、演芸大会の舞台が設営された場所です。

今月は3R推進月間 できることから はじめてみませんか

10月は、Reduce(リデュース(ごみを減らす))、Reuse(リユース(再使用))、Recycle(リサイクル(再生使用))の「3R推進月間」です。8日からは蕨戸田衛生センターで再生家具の売り払いも行われます。ぜひこの機会に、私たちの身近な生活のなかで取り組めることを考えてみませんか。

親と子の ニュースの 小窓



ごみはルールを守って分別 朝8時までに集積所へ

分ければ資源 ぐみはきちんと分別を

ワラビ 部屋の片づけ終わりで。ごみは全部まとめて捨てちゃおうと。お母さん きちんと分別しなきゃだめじゃない。

ワラビ めんどくさくない。お母さん もおワラビだった。今月は3R推進月間なのよ。いい機会だから蕨戸田衛生センターにお勉強に行きましょう。

職員 こんにちは。ワラビ こんにちは。ね

職員さん、なぜごみは分別する必要があるの？
職員 ごみのなかには、紙類やプラスチック類など、再利用できる資源物が多く含まれているんです。また、分別はごみの減量化にもつながるんですよ。
ワラビ そうなんだ。

職員 市では、平成14年度から17品目で収集をしています。皆さんのご

8日から再生家具の売り払い受付開始

お母さん ところで、ここ蕨戸田衛生センターでも、リサイクルの一環として再生家具の売り払い

協力により「もやすごみ」は13年度の1万5832トから昨年度は1万2248トに減少しました。
お母さん 着実に成果がでているのね。
ワラビ どんなことに取り組みればいいの？
職員 例えば、ペットボトルは洗ってラベルと蓋を取ることで、リサイクルの効率も向上します。また、買い物にはマイバッグを持参してレジ袋を断ったり、過剰包装の商品を避けたりと、ごみを出さないように心がけることもたいせつです。

ワラビ 一人ひとりの意識がとても重要なんだね。
職員 そうですね。これらの家庭系ごみに限らず事業系ごみなど、社会全体でごみの削減と資源化に努めていきましょう。



再生家具の売り払いを開催します

とき= 8日~13日 午前9時~11時半と午後1時~4時半 対象= 市民(未成年者、業者などは除く) 再生家具= 約200点 入札金額= 300~8,000円 1人3点以内 詳細= 同センター組合業務課(戸田市美女木978・☎421・2801)

て年3回、入札方式で行っています。今回は今月8日から13日まで開催します(詳細は左囲み参照)。せっかくなので、展示会場をご案内しますね。
ワラビ いっぱいある。どれも新品みたいだ。
職員 これらの家具は、シルバー人材センターの皆さんの手によって再生された物なんです。
お母さん ちなみに、ワラビの勉強机もここで入札した物なのよ。
ワラビ そうだったんだ。
お母さん すぐに新しい物を買うのではなく、再生品を使ったり、今ある物をたいせつにしたりすることが重要なよ。
ワラビ うん、分かった。
職員 再生家具はとてもお手頃な価格で入札できます。ぜひ会場に足を運んでみてくださいね。



ほっと・エッセイ 54

ごみ焼却施設の余剰電力で、電力の地産地消を推進

市長 頼高英雄

蕨戸田衛生センター組合は、蕨・戸田両市のごみ処理をしており、蕨市長である私が同組合の管理者を務めています。この施設では、ごみ焼却の際に発生する熱で発電をしており、組合で使用する電力の約9割を賄っています。しかし、ごみ焼却炉は24時間稼働している一方、夜間や休日は組合での使用電力が少ないため、余剰電力が発生し、これまでは東電に無償で供給

した形となっていました。そこで、この余剰電力を特定規模電気事業者(PPS)に売却し、同事業者には、組合が売却した電力量の範囲内で、東電より安い料金で両市の公共施設に電気を供給してもらう電力の地産地消の取り組みを進めることにしました。余剰電力は、平成22年度の実績で約160万キロワットあり、蕨市役所庁舎の年間電力使用量50万キロワットをじゅうぶん賄える量です。更に組合として余剰電力売却による収入は、1000万円以上が見込まれ、市の財政負担の軽減にもつながります。

原発事故以来、エネルギーの在り方が問われていますが、新たなエネルギー供給の一助になればと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。今月は4日、11月は1日です。時間は午後1時～5時を予定しています。

ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へ



大技にもチャレンジ!

子どもクラブ

塚越児童館

飛行機や日本一周、世界一周、そして灯台。なんのことか、ぴんときた人は、ある遊びに夢中になったことがあるのでは?そう、これらはけん玉の代表的な技の名前です。塚越児童館では「目指せ!けん玉名人」と題し、児童たちが小気味よい音を響かせています。きっかけは、昔ながらの遊びを体験しようとする地域の人にこつを教わった、昨年の「ケンケン教室」。更に認定表を作ると児童たちはがぜんやる気が湧き、最高位の1級に到達した子どもも。腕に覚えがある人は、同館を訪れてみてはいかがですか。

わが家のアイドル



あすかちゃん
明寿香ちゃん
(1歳3か月)

おかだ ひであき
岡田 秀明さん
悦子さんの

長女

南町4丁目

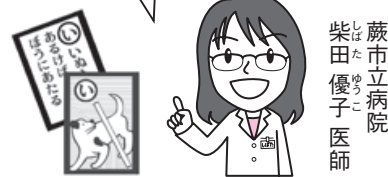
-486-

「明寿香は活発で外遊びが大好きなおてんば娘。公園の滑り台にだって、一人で上まで登ってしまふんです。そんな姿に、毎日からはらしています。これがからも元気いっぱいに育つて欲しいです」と母親の悦子さん。「帰

宅すると、明寿香は兄の眺和と競うようにお出迎えをしてくれれます。『ここ〜』とだっこをせがむ明寿香を抱きしめると、仕事の疲れも一気に吹き飛んでしまいますね」と父親の秀明さんも笑顔で話してくれました。

お

かるた DE アンチエイジング



蕨市立病院
柴田 優子 医師

それぞれの年代において、最善で最高の健康状態や美しさを実現すること。その目標値をオプティマルレンジといい、実

年齢の約7〜8割の機能年齢(当科のドックでは神経・筋・血管・ホルモン・骨の機能年齢を測定)が代用されます。これまでに健康とは、病気が病気でないかに分けて考えるのが一般的でした。しかし、予防医学では、病気でないことは必ずしも健康を示すわけではありません。あなたにとってのオプティマルヘルスを保つにはどうしたらいいか、いっしょに考えませんか? 柴田医師のアンチエイジング外来は金曜日午後。詳細は市立病院ホームページで

竹紫館少年剣道部 指導者

伊谷 俊之 さん

ひと

剣道を愛し竹のようにすくすくと



指導のモットーは「真剣かつ楽しく」

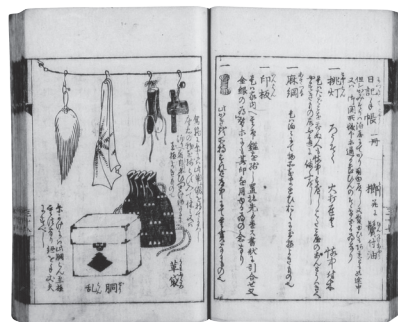
輝いています

40年の歴史がある中央2丁目の竹紫館。過去には、国体やインターハイに出場・入賞するなど、多くの強豪を輩出した名門道場です。そんな道場で、4月から新しい指導者が、教え子とともに心地よい汗を流しています。自身も館生だった伊谷俊之さん(23歳・北町2丁目)。当時の様子を伺うと、「自分は断トツに弱かったんです」と、苦笑いしながら話してくれました。雑草魂―。粘り強く続けて存在感を放つ、伊谷さんはそんな剣士です。友達の勧めで道場に通い始めたのは小学2年生のとき。厳しい稽古に、初めは「楽しくなかった」と振り返ります。更には、試合

をしても全く勝てない日々。それでもひたむきに稽古に励む伊谷さんを、5年生の終わりに指名しました。当時は同館初の埼玉県大会優勝を目指していた重要な時期。「責任感が鍛えられた」と話す伊谷さんは、才能が開花し、優勝に貢献。重責を果たしました。その後も剣道に打ち込み、大学2年生のときに四段を修得。卒業後、「恩返しになれば」と現在、週4回、剣道を始めたばかりのちびっこ剣士8人に基本の型を教えています。「成長が目に見えて分かったときがうれしい」と指導のだいご味を語る伊谷さん。稽古中の真剣なまなざしが、稽古後は一転、優しい表情に。そんな伊谷さんの所には、自然と教え子の輪が広がります。初心者の指導は、剣道の楽しさを伝え、裾野を広げる重要な役割。「勝てない時期を経験しているからこそ、弱いきの気持ちも理解できる」と、先輩指導者も期待を寄せます。竹紫館の「竹」にこめられているのは、すくすくとまっすぐに成長してほしいという願い。指導者、そして一人の剣士として、教え子といっしょに剣の道を歩んでいきます。

中仙道蔵宿 400周年 旅行用心集

No.6



旅行用心集 八隅蘆菴編 文化7年(1810)

今月27日から歴史民俗資料館で開かれる「オータムギャラリー2012 蔵宿開設400年」。明治天皇の行幸の様子を描いた掛軸「一ノ宮御幸之図」をはじめ、本陣家に伝わる貴重な資料や、中山道を描いた浮世絵など約150点を展示します。今回ご紹介するのは、そのなかの1つ、「旅行用心集」です。江戸時代も中頃になると、社寺への参詣や湯治などを理由に庶民の間で比較的、旅がしやすくなりました。

文化7年(1810)に出版された旅行用心集は、その名のとおり、旅行の際に用心する事柄を集めたものです。旅の心得や持ち物などを解説した同書は61か条からなっていて、「道中の持ち物は少なくすること」、「旅先で土地の言葉や風俗を笑ったりしないこと」など、現代でも通じる事柄が記されています。また、庶民の旅が盛んになると、道中記と呼ばれるさまざまなガイドブックも出版されるようになりました。宿場の見どころや宿屋の料金、地図などを掲載した道中記は、携帯に便利なようにコンパクトに作られています。昔も今も、旅の魅力が詰まったガイドブックに、旅情をそそられたらと思うと、なんだか親近感が湧きませんか。蔵宿を訪れた旅人も、きつと旅行用心集や道中記を携えて、旅への期待に胸を膨らませたことでしょう。この他にも、旅人が携帯した薬やお守りなど、蔵宿の息吹が感じられる同展。400年の歴史に思いをはせてはいかがでしょうか。問い合わせ 歴史民俗資料館 (☎432・2477)